

永田市政スタート 新たなるステージへ “安心・快適で元気な清須”

7月23日(日)に行われた清須市長選挙で、初当選を果たした永田純夫市長が、8月7日(月)に初登庁し、職員が拍手で出迎えました。

同日に行われた訓示式で職員を前に市政の抱負や方針を述べ、永田新市政への意欲を新たにしました。



市長就任あいさつ

～水と歴史に織りなされた安心・快適で元気な都市をめざして～

まだ暑さが残ります今日この頃、市民の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、市長選挙におきまして、市民の皆様からご信任を賜り、清須市長として市政に当たらせていただくことになりました。副市長として8年弱、前市長の下で市政運営に携わってきましたが、改めて、その職責の重さを感じますとともに、市民の皆様の期待の大きさに身の引き締まる思いでございます。

さて、昨年末に清須市の行政運営の新たな指針として策定しました「清須市第2次総合計画」で目標とする「水と歴史に織りなされた安心・快適で元気な都市」の実現に向けて、総合計画で定める施策を着実に実行するとともに、今回の選挙で掲げた公約について、スピード感を持って実施してまいります。



この任期中に各施策の実現もしくは実施又は着手に目途が付くよう、職員一丸となって全力を傾注する決意であります。

市民の皆様におかれましては、今後とも市政に対する温かいご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます、就任のごあいさつといたします。

清須市長 永田純夫